

立ちて、牧場に誘導すれば、家畜は之に隨行して、離散することなく到達す。若し途中路草を食ふなど、列を離るゝもの有れば、犬は高く吠へて之を制し、夕刻歸舎の時も亦同じ。犬は牧者に缺くべからざる助手にして、平素訓練の効轉た感すべし。

馬の名産地は、喀喇沙爾にして、吐爾扈特族の牧養する所とす。世に伊犁馬と稱するは、即ち喀喇沙爾の産馬なり。之に次ぐを巴里坤の産とす、巴里坤馬は體格矮小、性質慓悍、御し難きも頗る強健なり。喀喇沙爾馬は體格偉大、性質温順、其の良なるは殆んど亞刺比亞馬に彷彿たり。故に乗用としては伊犁馬を、輓用馱載用としては巴里坤馬を賞用す。其の價格は平均二十兩乃至三十兩内外とす。此の種の外、尙ほ世に喀什噶爾馬と稱するもの有り。是れバミール高原バダクシヤンの産馬なり。

牛は、伊犁の産を最良とし、毎年露國に輸出するもの、二萬餘頭に及ふと。其他の地方に在りては、北路よりも南路に多く、價格は約二十五兩内外とす。

羊は、一般土人を始め、中央亞細亞の全體に住居する回々教徒の常食物なれば、其の需用の大なること、實に想像の外に出づ。故に羊の飼養は、南北兩路とも甚だ盛